



平成 18 年 11 月 10 日

各 位

会社名 川田工業株式会社
 代表者名 取締役社長 川田 忠裕
 (コード番号 5931 東証・大証 第1部)
 問合せ先 常務取締役経理部長 渡邊 敏
 TEL (03)3915-4325

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 22 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期中間業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間個別業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 22 日発表)	45,000	400	180
今回修正予想(B)	41,300	150	750
増減額(B-A)	3,700	250	930
増減率(%)	8.2	62.5	
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	73,124	542	1,846

2. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 22 日発表)	56,000	300	200
今回修正予想(B)	55,000	500	450
増減額(B-A)	1,000	200	650
増減率(%)	1.8	66.7	
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	99,435	1,871	856

3. 修正の理由

(1) 個別

売上高につきましては、一部工事の工期延伸及び出来高不足等により前回予想を 3,700 百万円程度下回る見込となりました。また、経常利益につきましては、低価格による受注獲得競争激化の影響等により、工事損失引当金の繰入額を増加させる結果となり、前回予想を 250 百万円下回る見込となりました。当期純利益につきましては、独占禁止法違反による裁判の判決に伴い、640 百万円を損失として引当金に計上することに加え、海外事業損失引当金についても約 300 百万円を増額計上し、いずれも特別損失とすること等により、当期純損失は 750 百万円程度となる見込となりました。

(2) 連結

一部の連結子会社、持分法適用関連会社の業績向上により、経常利益につきましては、前回予想を 200 百万円程度上回る見込となりましたが、当社業績予想の修正要因の影響により、当期純損失は 450 百万円程度となる見込となりました。

なお、個別及び連結の通期業績予想につきましては、11 月 20 日に予定しております中間決算発表日に公表する予定であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以上